

評言
五

日本労働同盟大阪聯合會

今日日本労働同盟大阪聯合會
今日上レテハ調停不能ノ故ヲ以テ一度手ヲ引
キタルモ其後大阪鉄工組合カ代ツテ調停ニ
ツキノ風説ナリ今組合トハ豫テ大猿唯ナラ
サル間柄ニモアリ且ツ切ヲ他ニ奪ハルコト
則チ自己ノ勢力ノ失墜トナルヲ以テ組合ト
レテ開其セサル可シトノ言明ヲ一擲シ一昨十
日ノ夜其幹部員西尾末廣、藤岡文六、
安藤四松、榎本重三、秋田孝三、等集會
榎本ノ上大阪機械労働組合トシテ敢
應援スヘク決議シ函ヲ自稱野武士組ノ副
士タル瀨野久吉、笠島末吉、半谷玉三等
ヲ派遣シ又ハ西尾自ラ出陣シ謀議ニ其
居レルカ大體ハ職工側幹部員ノ爲ス力俟ニ
任セ居ルモノ、如シ

會社側ノ對策

五

會社側ハ目下殆ト放任ノ状態ナルモ殊ルナシ
日ハ作業開始ノ予定ナレハ職工側結策ノ
程度ニ依リテハ對策ヲ講セサルヘカラストレ之
カ概況ヲ知ルカ爲メ本日九記往復糸書ヲ
各職工ニ宛テ送レタリ
以上ノ如ク本爭議ハ休業ト共ニ持久戰ニ入り
タレハ當分此状態ヲ保返ス(キモノト認認徑退
注意中)

九記

往信(副像省畧)

お互に誠意が届かば今回の爭議の起つたのは會社と致し
ましては大変遺憾の事で吾等不徳の致す所と深く慚愧に
堪えませぬ就いては出勤して下さる方にはお氣の毒では
ないが此際已むを得ず十六日迄臨時休業致す事にして
十七日より開場致します此の間に充分反省しお互に懸つ
た心で十七日から働きたいと思ひます猶も日は登る筈では

九記
往信